

超極細・ナノ加工技術が、  
ものづくりの未来を明るく照らす。

成形金型部門

**小宮山 昌宏**

上田千曲高等学校  
電子機械科卒業  
1995(平成7)年入社

ものづくりの現場においては、先輩から受け継いだ技と知恵、新しい技術への挑戦が必要だと思います。失敗を恐れない強い心と謙虚で素直な気持ち、あとは少しのユーモアを持って仕事に取り組んでもらいたいと思いますし、私自身も常にそうありたいと思います。ぜひ、好きになれる仕事を見つけてください!!

当社、主力製品のひとつに導光板という部品があります。無色透明のこの部品に導かれて、小さな光が大きく光するというものです。この光を無理に操ろうとすると上手くいきませんが、上手に誘導してあげることで、輝く存在となります。皆さんも自分が持つ光を輝かせられるような活躍の場を探してみてください。

代表取締役社長

**小林 泰志**

## 企業の強み

- ・「精密プレス」「インサート成形」「導光板成形」の製造3部門を主軸とした生産体制を備えている。金型製作から組み立てまで、社内一貫生産体制を行うことで、製品立ち上げのスピード化、コスト軽減、量産品の品質維持を実現している。
- ・導光板(側面からLEDなどで入れた光を均一に表面発光させる板。液晶には欠かせないもの)メーカーとして、コア技術となる「超微細加工技術(ナノ加工)」は高い評価を得ている。

## 目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** ・お客様のニーズに応える企業として、私たちのもつ個性を技術に活かし、私たちにしかできないことを創り出し提供する。  
・私たちの色を創って行くことが企業としての強さに繋がると考えます。  
・私たちがお客様に最高の品質で応え続けることができれば、私たちがお客様にとってのオンリーワン企業になれると考えます。
- ▶ **経営戦略** ・顧客にとってのオンリーワン企業となるべく、社員一丸となり努力をしていく。  
・「品質維持」「納期順守」「コスト意識を持つ」を掲げ、顧客に信頼される企業となる。  
・同社のナノ加工技術を応用した、新製品の開発や新たな分野での提案活動する。  
・金属、プラスチックの両分野におけるノウハウを活かし、総合的にお客様の開発をサポートする。
- ▶ **将来ビジョン** ・ナノ加工技術を活かした産業機器向け光学部品の生産拡充を図っていく。それに伴い必要となる生産設備の増強や人材教育も合わせて進めていく。  
・医療機器分野への事業拡大。クリーンルーム環境でのモノづくりによる高品質部品の提供や、民生機器で培ってきた高い技術力を武器にさらなる顧客の獲得を目指していく。

## 基礎情報

事業内容 精密部品の製造及び金型の設計製作  
所在地 長野県上田市上田原1273-1  
資本金 600万円  
従業員数 78名  
設立 1973年  
売上高 7億76万円(2013年12月)  
初任給 大卒▶190,000円、短大卒▶170,000円  
高卒▶155,000円  
福利厚生 雇用保険、健康保険、労災保険、厚生年金  
休日・休暇 当社カレンダーによる  
最近の雇用状況

	23年度	24年度	25年度
採用人数	1	1	1



社屋外観



クリーンルーム完備の自社工場

## 学生から見た魅力

### 働きがい

★ご依頼から物の完成まで一人でやる機会が多いために、納品した後の達成感は言葉で表せない。個人作業が多いので、時間はかかるが自分たちでしか作れないものを提供するという意味では、働きがいがある。

### 職場の雰囲気

★職場の雰囲気は「自分たちでしか作れないものを作っている」という誇りが感じられるような、従業員たちの多くが凛とした職場だった。

### 将来性

★小林精工さんのもつ技術は、工業とは縁のなかった私でも圧倒されたものだった。自分たちのつくるものに対して誇りを持って仕事をする。やろうと思っても中々実行に移せないことである。このことから、海外の会社が日本に進出してくるのはこれからも多くなるのがわかるが、この会社なら日本の今後に関して大切な1ピースになると思った。